

### 第3回茨木市廃棄物減量等推進審議会におけるご意見への対応

箇所	発言者	ご意見	対応
第3章の6	嶋本委員	売却益が出ているなどのイメージがわかると協力度が上がるのでは。	p.21 に参考として追加しました。
	渡辺副会長	○基本理念の「もったいない」は概念が古い。 ○溶融炉を持った自治体として独自の3Rの考え方を打ち出すのもよいのでは。 ○これから10年使う計画であり、3Rだと表現が古いと思われる。	p.39 の基本理念及び市民、事業者、市の目指すべき事項について、表現を補足しました。
	福田委員	基本理念に Refuse、Repair も含めては？	
第3章の8	原田委員	基本方針に対応する計画になっているとわかりやすい。	p.47 以降、3つの基本方針をタイトルとして追記しました。
	渡辺副会長	店頭回収のような事業者の取組も計画に示したほうが、理解しやすい。	p.48 に注釈として追記しました。
第3章の9	渡辺副会長	p.52、産業廃棄物をここに入れるのはどうか。「一部の」などの表記を付記したほうがよい。	p.24、p.51、p.52 とも「産業廃棄物（木くず・紙くず・繊維くずのみ）」に修正しました。
	渡辺副会長	市の相談窓口の電話番号があるなら、p.52 に入れてはどうか？	電話予約を計画に書く必要はないため、受付電話番号を削除しました。相談窓口についても電話番号は記載しないものとししました。
第3章の13	福田委員	減量等推進員への教育はあるか？	p.50 の表記を修正しました。
	原田委員	p.58 に市の取組があるが、リユースがぬけている。フリマの支援など入れてはどうか。	p.58 に、リユースへの取組を追記しました。

(以上)